

平成19年度第1回和光市国際化推進懇話会 会議録

日 時 平成19年8月30日(木)
午後1時30分から4時20分
会 場 和光市役所4階 404会議室

◇ 委 嘱 式 ◇

新委員

和光ロータリークラブ 宮内 邦雄 氏

和光市小中学校長会 鈴木 直幸 氏

◇ あいさつ ◇

企画部長 成田 茂

◇ 自己紹介 ◇

- 1 委員自己紹介
- 2 事務局自己紹介

◇ 議 題 ◇

1 平成18年度の中間報告を受けて

- ・「担当課の設置」については、「国際」が表に出るように、担当名を「文化担当」から「文化国際担当」へ変更した。
- ・「和光市国際ネットワークの充実」については、ネットワークの活動が、例年市民まつりへの参加のみであったが、今後の活動を広げるため、ネットワークとして何ができるか、話し合いを進めているところである。

2 今年度の議題（市民海外派遣事業）について（資料1参照）

- ・ロングビュー市との姉妹都市関係を結んだ経緯の説明。

中学生海外派遣について

- ・選抜の段階から帰国後の報告会まで、毎年学生たちにとっての姉妹都市訪問は貴重な体験になっており、国際化教育という面でも意義のあるものになっている。

市民海外派遣について

- ・こちら(和光市)側から訪問するだけで、向こうから訪問してもらえないような一方通行では、姉妹都市交流とはいえないのでは。
- ・おたがいの心が通い合うような交流でないとやっている意味がない。

- ・H21年に実施するのであれば、かなり前もって準備する必要がある。
 - ・ロングビューに関する研修会を開くなどして、実際訪問しない人たちにも姉妹都市への関心を持ってもらうようにするなど、裾野を広げていくことが重要。
 - ・ロングビューとの姉妹都市事業は中学生派遣で継続しつつ、活発に文化交流ができ、行き来しやすい近隣の都市と姉妹都市関係を結んでみては。現在勢いのある中国などアジアの国々だったら、訪問する際の旅費など、費用もそんなにかからない。
- 等など、委員の皆様から国際化推進に関する活発な意見が出された。

その他

- ・本年度は、「市民海外派遣事業」というテーマだけが議題なのか。和光市の国際化について、幅広く論議する必要があるのではないか。
- ・昨年度の議論は、一応、「中間報告」という形で集約されたが、その実施状況をフォローする必要があるし、そのほかにも論議すべき事項がある。
- ・本年度は、「市民海外派遣事業」も含めて幅広いテーマで論議することにしてはどうか。

(会長) それでは、そのように進めたいと思う。

結 論

第2回会議前に、市民海外派遣事業を含めた国際化推進に関する事項について、意見を出していただき、それを元に話し合いを進めていきたい。

3 和光市国際化推進計画に基づく施策の実施状況調査の結果について（資料2参照）

（事務局より）

和光市国際化推進計画に基づき、各課所が何をどのように実施しているのかを把握するために、毎年4月から5月にかけて、前年度の状況調査を実施しております。その結果がこちらの「和光市国際化推進計画に基づく施策の実施状況表」となっております。このように、各課所とも、全ての市民に利用しやすい行政サービスの提供に努めておりますが、多様化する市民ニーズに対応するために更なる努力が必要です。実施状況を的確に把握することは、そのための第一歩となると考えております。計画の「施策の内容」に掲載されている事項を今後4年間で実施できるように庁内の横断的協力体制の強化に努めてまいります。

◇ その他 ◇

- ・ 第2回会議開催日について

第2回会議は、平成19年 11月 21日（水） に開催します。

* 会議の内容、場所等詳細につきましては後日連絡させていただきます。